

お餅つき

毎年恒例のもちつきをしました！！

子どもたちは蒸しあがったもち米を間近で見て、「ごはんのにおい！」と知っている香りに嬉しそうです(*´艸`)

そして蒸したもち米を杵でつぶす様子を興味津々で眺めていましたよ☆°



もち米を均一に潰せたらいいよ子ども達と一緒にもちをつきます。

乳児クラスは、保育者と一緒に杵を持ち、ペタンペタンと上手につく事が出来ていましたよ(*^-^*)

保育者が「よいしょ！」と掛け声をかけると、子どもたちも一緒に「よいしょ！」と掛け声をかけ始め、もちつきはさらに盛り上がりました♪



さすが、幼児さん！

杵は少し重たいようでしたが、先生に手伝ってもらって一緒についたり力を振り絞って杵を持ち上げ、一人ずつく姿もありましたよ！！

「1！2！3！4！5！」と見ていたお友達の声とともに10回振り上げ、力強くおもちをついていました！！



みんなの応援もあり柔らかくておいしそうなおもちが出来上がり、「うわ〜！」と子どもたちの歓声があがります♪。

各クラスにつきたてのおもちを持っていくと、おもちをツツツと触ったり、においをかいだり、のびたおもちに手を伸ばして、柔らかさや温かさを肌で感じていました。

保育者が丸めているのを見ると、「ぼく（わたし）も作る！」とおだんご作りが始まりました♪両手をうまく動かしてきれいなおだんごを作っていましたよ☆



おだんご出来たよ♪



つんつん♪



モチモチ♡

年長さんは鏡もちを作りました。

「やわらかーい♪」「のびるー！」とおもちの感触を楽しみながらきれいな丸になるように頑張っていましたよ

ミカンも折り紙で上手に作ってくれました☆彡



きれいな鏡餅が出来上がりました♪



もちつきでは、普段なかなか見られない杵と臼を近くで見ることが出来ました。また、おもちができる工程を話だけではなく実際に目の前で見る事が出来、変化する様子を見られたことは学びの時間にもなりました。温かさや柔らかさ等、つきたてのおもちならではの感触を肌で感じられたことも貴重な経験だったと思います♪。